スマホを用いたWEB勉強ツール 熊本北高等学校自然科学部生物分野データサイエンス班

勉強ツール作成の動機

スマートフォンの普及により、ス マートフォンを使った娯楽を優先す る等スマートフォンに依存する人が 増えている。高校生の中にも、勉学 等よりもSNSやゲームを優先する人 が多いことに気づき、スマートフォ ンを利用した学習ツールの作成を試 みることにした。

勉強ツールの概要

学習ツールを開き、科目・単元と 選択し、勉強することでツール内で 何時から何を何分間学習したのかを 自動記録し、忘却曲線に基づいた復 習を促す機能を搭載する。本研究で は、まずは勉強時間を記録するため のプログラム・サーバーを作成する ことにした。また、リアルタイムに 勉強している人をSNSのタイムライ ンのように表示する機能も搭載予定 である。

今回実装した機能

簡易webサイト 手動ストップウォッチ機能

実際のプログラムと簡易WED

使用言語:HTML CSS JavaScript Python

JavaSprict

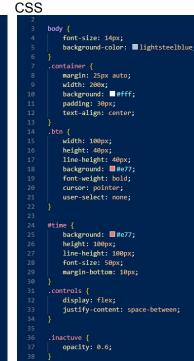
```
イマー作動状態
tion setButtonStateRunning(){
start.classList.add('inactive');//非活性
stop.classList.remove('inactive');//活性
reset.classList.add('inactive');//非活性
イマー停止状態
tion setButtonStateStopped(){
start.classList.remove('inactive');//活性
stop.classList.add('inactive');//非活性
reset.classList.remove('inactive');//活性
.タイマーを開始する
't.addEventListener('click', () => {
if (start.classList.contains('inactve') === true) {
    return;
}
タンをタイマー作動中快態とす
setButtonStateRunning();
startTime = Date.now();
conutUp();
        イ ( - 전투표

dEventListener('click', () => {

(stop.classList.contains('inactve') === ture) {

| return;
          ハスノフリック
一を「00:00:00:000」で上書き
ddEventListener('click', () =>{
(reset.classList.contains('inactive') === ture) {
```

wedモデル





今回使用したソフトウェア

 Visual Studio Code Googleサイト